

速・硬・性 レベリング材

UNION BENRY HL Quick and Leveling

P r e m i x M o r t a r

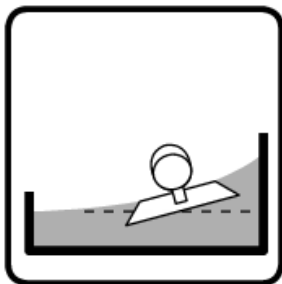
ベンリー
HL改

60分で凝結開始、150分で歩行可能
何もしなくても平滑に仕上がる



レベリング性があります

流し込むだけで表面精度の高い施工面が出来上がります。
設備の下部など、手が入らないところも簡単に施工できます。
打ち継ぎも全然気にする必要はありません。



傾斜がつけられます

流し込んで40～60分で普通モルタルのような使い心地になりますので、コテで擦りあげれば傾斜も付けられます。

ベンリーHL改の可使用時間は練り始めから20分となっています。
1回の施工は20分で完了するように工程を調整して下さい。

荷 姿 25kg 紙袋
標準水量 4.3ℓ
練上り量 1.3ℓ



プレミックスモルタルの総合メーカー

二瀬窯業株式会社

<http://ww2.tiki.ne.jp/~futase/>
futase@mx2.tiki.ne.jp

本社・工場 福岡県飯塚市横田669 後牟田工業団地
〒820-0044 TEL 0948-22-0447 FAX 0948-29-0289
東京営業所 東京都港区浜松町2丁目7-16 第3小森谷ビル3F
〒105-0013 TEL 03-3437-0023 FAX 03-3437-2324
名古屋営業所 愛知県清洲市西枇杷島町弁天45 ヤマモリビル1F
〒452-0006 TEL 052-509-2485 FAX 052-509-2486
大阪営業所 大阪市港区市岡元町2丁目8-18 ワールドビル2F
〒552-0002 TEL 06-6583-3310 FAX 06-6583-3325
関東工場 千葉県木更津市新港15-8
〒292-0836 TEL 0438-30-7372 FAX 0438-30-7472

ベンリーHL改の品質

フレッシュ性状

試験項目	経過時間	試験値	試験方法
フロー試験	練り直後	223mm	JASS 15 M-103
フロー経時変化	練りから10分経過後	218mm	
	練りから20分経過後	205mm	
	練りから30分経過後	193mm	
	練りから40分経過後	凝結	

※フレッシュ性状試験に使用した 試験水量 4.3ℓ/袋

硬化性状

	材 齢	曲げ強度	圧縮強度	試験方法
強度試験 N/mm ²	1時間	1.4	4.4	①使用水量は4.3ℓ/袋 ②脱型から試験までの養生は、 1時間～24時間材齢試験体は 型枠内養生し、4日材齢試験 体からは翌日脱型後試験まで 水中養生（水温20±2℃） を行った。 ③試験方法はJIS R 5201に準じる
	2時間	2.8	9.8	
	3時間	3.4	11.7	
	6時間	3.9	15.2	
	24時間	5.3	22.2	
	4日	6.0	37.4	
	8日	6.4	57.3	
	28日	7.2	78.8	

下地接着強度

			試験方法
接着強度試験 N/mm ²	2時間	—	①使用水量は4.3ℓ/袋 ②打込み後養生は恒温室内養生 （気温20±2℃ 湿度60%） ③試験方法は、JASS 15 M-103
	3時間	0.71	
	6時間	0.77	
	24時間	1.13	

試験用アタッチメント貼付けにはエポキシ樹脂を使用し、材齢3時間の試料は打設後1.5時間後に貼付けを行う

長さ変化率試験

材 齢	28日	
長さ変化率	- 0.080%	①基長測定後は、恒温室 （気温20±2℃ 湿度60%）で 気乾養生 ②試験方法は、JIS R 5201

測定方法は、JIS A 1129-3（ダイヤルゲージ法）に準じる